

## 新年のご挨拶



公益社団法人 川崎南法人会 会長 梶川 修司

新年あけまして、おめでとうございます。

新春を迎え、謹んで会員の皆様をはじめ、ご家族の皆様にご心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、役員並びに会員の皆様方には、法人会活動へのご協力に多大なご尽力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、台風15号や19号などの影響で関東から東北にかけて集中豪雨があり、河川の氾濫等で多くの被害者が発生した悲しい話題がありました。

さて、私ども川崎南法人会は「よき経営者を目指す者の団体」として、また民間における税のオピニオンリーダーとして、様々な活動を行っております。

昨年の当法人会は公益事業・共益事業活動のほか、税の啓蒙活動、将来を担う学童に対する租税教育、社会貢献事業等に充実した年でもありました。

特に、社会貢献事業としては、17回を迎えました「米海軍第七艦隊音楽隊コンサート」を開催し、約1,650名の一般及び会員の皆様方に参加をいただきました。

また、租税教育にも力をいれ、毎年7月には「夏休み租税教室」をはじめ、川崎区・幸区内の小学生の高学年を対象とした租税教育を開催し、子どもたちに税の大切さを伝えました。

その他、「かわさき市民まつり」や「幸区民祭り」では、小学生を対象にした税金クイズ等を実施、11月には「税を考える週間」の行事として、川崎南税務署の署長講演と外部講師による講演会の実施等を行いました。

これらの諸行事が地域の皆様方に喜んでいただけたとすれば、ひとえに役員をはじめ会員の皆様方のご尽力あつてのことと存じます。

さて、公益社団法人を取得してから8年目を迎えるとしております。私ども川崎南法人会も更なる事業の公益性、透明性が求められ、地域社会の一員として充実を図ることに役員一同総力をあげて取り組んでまいります。

結びになりますが、今年も新しい年が明るく、輝かしい年なることを切望すると共に、会員の皆様方の事業のますますのご繁栄を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

## 新年のご挨拶



川崎南税務署長 福尾 八十美

新年明けましておめでとうございます。

令和2年の年頭に当たり、謹んでお祝い申し上げます。

梶川会長をはじめ公益社団法人川崎南法人会会員の皆様方には、税務行政全般の円滑な運営に対しまして、多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、「良き経営者を目指すものの団体」として、正しい税知識の普及や納税道義の高揚を図るため、様々な活動に熱心に取り組んでいただいております。各種講演会やコンサートの開催、市民祭りへの参加など、地域社会への貢献活動にも積極的に取り組まれ、地域の活性化にも大きな役割を果たしておられます。

今後とも、公益社団法人として組織力を大いに発揮していただき、会員企業や他の団体とも連携を図られ、税に関する活動はもちろんのこと、更に充実した幅広い活動を展開されますよう大いに期待しております。

昨年は税に関する研修会や意見交換会にも参加させていただきましたが、役員をはじめ会員の皆様方が小学生を対象とした租税教室や絵はがきコンクールの募集活動等に熱心に取り組まれている姿に接し、次代を担う児童等に対する租税教育の重要性を再認識した次第です。

また、昨年10月から消費税軽減税率制度が施行されましたが、初めての申告となる事業者の皆様が適正に申告し納税できますよう、これまで以上に周知・広報等に努めてまいりますので、貴会会員の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

結びに当たりまして、新しい年が公益社団法人川崎南法人会の皆様方にとりまして、幸多き年となりますよう祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。